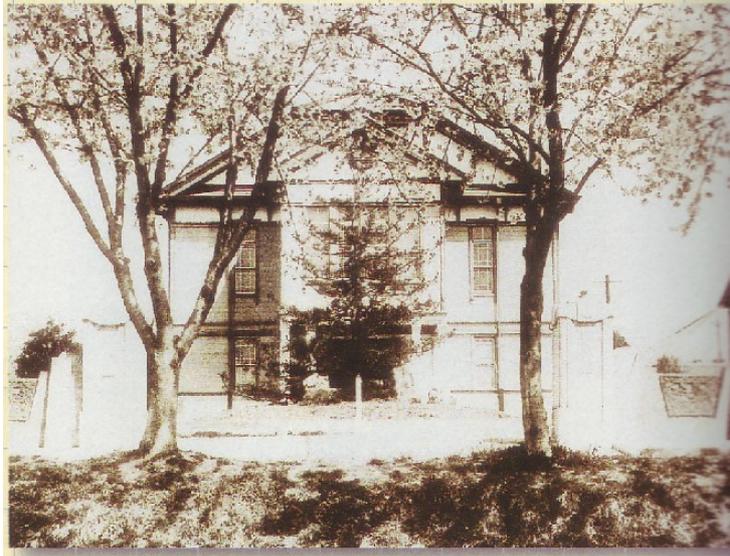


平成23年9月20日（火）は、阿波高等学校の創立記念日です。

阿波高等学校は、1923（大正12）年9月20日に徳島県立阿波中学校として創立され、学制改革による校名変更や幾多の変遷を経て、現在の徳島県立阿波高等学校となりました。創立以来の卒業生は、実に二万人以上を数え、国内外を問わず各界で広く活躍しています。



1930（昭和5）年当時 玄関の松はまだ小さい

～名前の由来～

第一次世界大戦の好景気に恵まれたことで、1920（大正9）年に県は中学校の増設を決定しました。阿波一國を象徴する学校という意味で阿波中学校と名付けられました。

## 学校の歴史を振り返ってみましょう

大正12年	9月20日	徳島県立阿波中学校設立
大正13年	4月8日	第1回生徒入学式（入学生100名）
昭和4年	3月4日	第1回卒業式
昭和24年	7月1日	徳島県立阿波高等学校と校名改称
昭和36年	7月15日	校訓制定「自主創造」
昭和39年	3月21日	創立40周年記念式典 体育館新築
昭和48年	5月28日	創立50周年記念式典
昭和55年	12月15日	武道館竣工
昭和58年	9月20日	創立60周年記念式典 松契会館竣工
平成5年	9月20日	創立70周年記念式典
平成8年	11月12日	建学の碑建立
平成15年	9月20日	創立80周年記念式典
平成19年	3月9日	耐震工事竣工



阿波高校は、諸先輩方により築かれた歴史と伝統に支えられながら、学びの場としての発展を遂げてきました。そして平成25年9月20日（金）には創立90周年を迎えます。

校訓「自主創造」のもと、一人ひとりが輝き、ますます活気のある学校にするために、生徒のみなさんと教職員が協働して、この創立88年目を創造していきましょう！

